

## 2/26 おいしい食事で楽しく交流

2月26日、町社会福祉協議会主催のふれあい昼食交流会が地域福祉センターで開催され、70歳以上のひとり暮らしの方48人が参加。この日は、手打ちそば愛好会による打ちたてのそばなどが振る舞われ、参加者はおいしい昼食を味わいながら、楽しく交流を深めました。また、余興のカラオケでは、参加者が飛び入りでマイクを握る場面もあり、健在ぶりをアピールしていました。



## 3/2 親子で料理づくりに挑戦

地域福祉センターで3月2日、ちびっこクッキングが開催され、どんぐりの年中児11人が保護者と一緒に料理づくりに挑戦しました。この日は、町食生活改善協議会の協力により、手まり寿司、すり身のちぎり揚げ、ブロッコリーの梅昆布和えなど4品を調理。参加者からは「子どもが苦手な食材もあり心配だったがおいしくできた。また作ってみたい」といった感想が聞かれました。



## 3/3 果敢な滑りで1秒を競う

3月3日、南ヶ丘スキー場で第45回全町スキー大会が開催され、幼児から大人まで70人余りがエントリー。年代別にスキーとスノーボードの大回転競技が行われ、選手たちは父母などの声援を受けながら力強い滑りを披露していました。なお、ジュニア男子の部は村澤幸樹さん、ジュニア女子の部は石村奏望さん、一般の部は藤田俊大さんがそれぞれベストラップ賞に輝きました。



## 3/8 うまい味噌の作り方学ぶ

森林工芸館の農産加工室で3月8日～9日、町食生活改善協議会による手づくりみそ講習会が行われました。講習会には30人余りが参加し、煮上がった大豆をミンチ状にしてから、米こうじと塩を混ぜて容器に詰めるまでの作業を体験。毎年参加しているという女性は「無添加なので安心。市販品より断然おいしいです」と話していました。みそは半年から一年ほど寝かせて完成させます。

